



平成27年度文化庁日本語教育研究協議会〔大阪〕開催

日時：平成27年10月3日（土）10：30～16：45
会場：エル・おおさか（大阪府労働センター）
 南館10階 南1023会議室 他

<プログラム>

- 10：30～11：30 文化庁日本語教育施策説明
 文化審議会国語分科会日本語教育小委員会における審議状況の説明
- 11：30～12：00 文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 実践事例報告
 ●岡山県総社市 日本語教育コーディネーター 岡山大学 中東靖恵さん
 「総社市地域参加型生活サポート日本語教育事業」
 ●公益財団法人兵庫県国際交流協会 財部 仁子さん
 「空白地域解消に向けたセーフティネットとしての日本語教室開設事業」
- 12：00～13：00 休憩
 ※12:30～13:30「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 申請説明会
- 13：00～14：00 「生活者としての外国人」のための日本語教育ポスターセッション
 ※別紙参照（8団体）
- 14：10～16：10 「生活者としての外国人」のための日本語教育

テーマ別実践報告会

●第1分科会

「生活者としての外国人」のための日本語教材あれこれ

- ①NPO 法人日本ポリビア人協会
 ②公益財団法人兵庫県国際交流協会



ヤン・ジョンヨンさん

●第2分科会

日本語学習ポートフォリオと日本語能力評価の実践

- ①公益財団法人名古屋YWCA
 ②公益財団法人吹田市国際交流協会



北村 祐人さん

●第3分科会

子育て・親子のための日本語教育の実践

- ①地球っ子クラブ2000
 ②NPO 法人可児市国際交流協会



川上 貴美恵さん

16：15～16：45 分科会の報告会・閉会

※参加費は無料。どなたでも参加できます。分科会への参加は事前に申し込みが必要です。
 （申込用紙は「日本語教育研究協議会」にて検索してダウンロードしてください。）

申込み・問合せ：文化庁文化庁国語課 TEL：03-5253-4111(内線2840)

E-Mail：nihongo@bunka.go.jp

文化庁HP：「日本語教育研究協議会」で検索を！

●日本語教育研究協議会（大阪）：事例発表ポスターセッションについて

事例発表ポスターセッションでは、平成 26 年度文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業の委託先である 8 団体の事業担当者から、日本語教育の取組を発表いただきます。

当日配布のパンフレットにある各団体の紹介や事業実施概要をお読みになり、興味のある団体のブースを回って、報告をお聞きください。



各ブースにある作成教材や資料などを実際に手に取って御覧いただいたり、担当者に直接質問したり、意見交換をしたりすることができます。各地域の実情に応じた多様な実践の報告から、取組の成果や課題を共有いただくとともに、地域における日本語教室の在り方を一緒に考える機会としていただければ幸いです。

地域日本語教育実践プログラム

番号	都道府県	団体名	事業名
1	埼玉県	地球っ子クラブ2000	多文化ハッピープログラム『地域社会とつながる日本語教室～かかわることはわかること～』
2	岐阜県	NPO 法人 可児市国際交流協会	可児市多文化人材育成推進事業
3	三重県	特定非営利活動法人 日本ポリビア人協会	「生活者としての外国人」のための日本語教育通信講座モデル事業～スペイン語版～
4	三重県	公益財団法人 三重県国際交流財団	「県内在住生活者としての外国人」のための日本語教育推進事業
5	大阪府	公益財団法人 とよなか国際交流協会	外国人の若者の生活力・表現力アップ日本語事業～ユース・多文化エンパワメントプロジェクト～
6	大阪府	おおさか識字・にほんごセンター	大阪府の識字・日本語教室活動支援体制づくり事業
7	兵庫県	特定非営利活動法人 神戸定住外国人支援センター	神戸生活日本語・学習記録簿普及推進事業
8	岡山県	総社市	総社市地域参加型生活サポート日本語教育事業